

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 25日

事業所名 キノコにじろクラブ

保護者等数(児童数)

回収数 31

割合 69 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	2			・十分な広さなので 目が行き届く	今後も子どもたちがダイナミック に動けるスペース確保に努め ます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	3		1	・安全面に気を遣いすぎて 子供の動きを阻止している	その時々で優先すべきことは何なのかを 考えられる人材育成に力を入れてまいり ます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境*1になっているか。また、障がいの特性に 応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情 報伝達等への配慮が適切になされているか	28	2			1 ・うちの子には良いと思う	必要に応じて構造化を行い、子 どもたちにとって快適な環境を 調整します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	30	1			・消毒作業が間に合ってい ないように感じる	日々の清掃に加え、入れ替えご との消毒に努めます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画*2が作成さ れているか	29			1	※無回答(1名) ・満足している	面談時の利用児や保護者の ニーズを取り入れながら、作成 を行ってまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイド ラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発 達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支 援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの 支援に必要な項目が適切に選択され、その上 で、具体的な支援内容が設定されているか	28	2		1		事業所での通所支援(発達支 援)、ペアトレや相談支援(家族 支援)、保育所等訪問や関係機 関との連携支援(地域支援)を 行います。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われてい るか	26	4		1		目標に対して具体的にどのよ うな支援を行っているかの説明に 努めます。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫され ているか	24	5	1	1		子どもたちの主体性を大切に しつつ、それぞれの課題を組み 込んでまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	5		4		ほとんどの児童が通園しているため、保 育所等訪問を通して交流を促進する支援 を行います。
保護者 への 説明	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明 がなされたか	31					引き続き、分かりやすく丁寧な 説明に努めます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、こ れに基づき作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明がなされたか	29	1		1		ガイドラインは入り口に設置し 自由に閲覧可能です。児童発 達支援計画が作成・修正され た際は丁寧な説明を心がけます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレン ト・トレーニング*4等)が行われているか	27	4			・ペアトレを受けられない時にペア トレの内容を連絡帳に記載して欲 しい ・特性の理解や褒め方を学びたい をしていただける方が増えた反面、どうし ても都合がつかない方にも、子育てに役 立つ情報共有や発信が届くよう工夫してま います。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの健康や発達の状況、課題について共通 理解ができているか	28	3			・送迎を祖父母に任せきりで把握で きない部分もありジレンマに陥る日 もある	連絡帳や送迎時、ペアトレ時だ けでなく、LINEでも情報交換を 行うことが可能です。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関す る助言等の支援が行われているか	28	3				6ヶ月に一度は面談を設定してお りますが、気になることがあればいつでも ご相談ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されているか	18	6		7	・タイミングが合わず 参加していない	保護者会という名目ではありませんが、年 に4回ほど保護者向けの勉強会を実施し たり、にじろマルシェを行いました。

等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	29	1		1	相談や気になる点がありましたら、対面、電話、LINEや連絡帳での相談に加え、玄関ポストへの投書も受け付けております。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	3			・「次は～ができるの良いですね」と活動内容を丁寧に声掛けしてくれる。 今後も子どもや保護者が安心できる言葉かけができるよう努力します。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	30	1			活動や行事等についてはお手紙やLINEでのお知らせに加えてLINE VOOM機能(タイムライン)や入り口掲示、Facebook等を通じてお知らせしてまいります。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	27	2		2	個人情報の取り扱いには十分注意し、リスク管理意識を全員が持てるよう共有してまいります。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	27	2	1	1	マニュアルは入り口に設置しており、自由に閲覧できます。避難訓練は一部の児童しか参加できないので実施した際はLINE VOOMにて実施報告をしております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	4		2	今年度はAED訓練も加わり、計4回行いましたが、改めて保護者説明会時に実施報告をいたします。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	30	1			・楽しみにしている ・すごく満足している 子どもたちに「楽しかった」「満足」と思ってもらい、モチベーションになれるように努力いたします。
	23	事業所の支援に満足しているか	30	1			今後も質の高い支援を提供できるよう職員一同研鑽してまいります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。